資料2-5　別添
（第48回　監視円卓会議）

令和元年度　　北海道PCB処理事業所　　総合防災訓練状況

【実施日】令和元年9月18日(水)　10:00～11:10

【訓練目的】北海道PCB廃棄物処理事業所における地震発生後、当初施設は、PCB漏洩・汚染と負傷者の発生、増設施設は火災とアンモニア漏洩の発生を想定して、事業所員による地震発生後の避難及び設備点検、火災発生時の初期消火、PCB漏洩及び汚染・負傷者発生時の措置、アンモニア漏洩時の措置とその後の高所からの避難、並びに公設消防による消火活動、高所要救助者発生時の対応及びPCB汚染者の除染活動が適切に実施できることを確認する。
※平成30年胆振東部地震の反省点から、電源喪失に備えた非常時電源車（ハイブリッド　エスティマ）を展示した。

【参加人員】JESCO42名、MEPS100名、SKS40名、NSES16名、産廃振興財団2名、公設消防31名　合計　231名

【公設消防参加車両】9台

◎地震発生～避難完了

当初中制：緊急地震速報受信　全館放送

緊急地震速報放送後のJESCO当初事務所

緊急地震速報放送後のMEPS当初事務所

緊急地震速報放送後のJESCO増設事務所

緊急地震速報放送後のMEPS増設事務所

松本所長：全館放送　避難（増設駐車場）を指示

鈴木課長：全館放送にて避難指示

JESCO当初職員　避難状況

MEPS当初職員　避難状況

JESCO増設職員　避難状況

MEPS増設職員　避難状況

避難職員　整列　点呼完了

◎自衛防災隊設置～救助・消火活動等

対策本部、設置完了

指揮本部、設置完了

自衛消防隊　設置完了

対策本部長：連絡・渉外班長へ対外連絡
第1報（防災隊設置）指示

連絡・渉外班長：班員へ第1報連絡を指示

増設中制：全館放送でアンモニア漏洩を報告

消火班：浸水防止シート
（ウォーターゲート）設置

3階に残された職員オリローで避難

PCB汚染者発生

救護班：被災者を安全な場所まで搬送、被災者を前室22で介抱

漏洩したアンモニアの回収対応

消火班：消火班員火災確認、消火器消火・放水消火による消火活動

◎公設消防指揮権移譲、消火・救助活動～訓練終了

公設消防到着

公設消防へ指揮権移譲

公設消防：消火活動開始

公設消防：はしご車での屋上救出活動

公設消防：除染テント設営開始、要救助者を除染テントへ搬送、除染後病院へ搬送

公設消防から指揮権返還

◎室蘭市消防長ご講評、所長謝辞

松本所長：訓練終了宣言

訓練参加者整列

室蘭市消防長ご講評

松本所長による謝辞

非常時電源車（ハイブリッド　エスティマ）見学風景